

下記オーダーについて、以下ご報告いたします。

Order No. : G-C237-10-762
 Arrival Date : 2010.12.07
 ReSpec. Date : 2010.12.07

Machine Type : 106(S16)
 Engine Type : -
 Model Year : - Mileage : 43,241 km



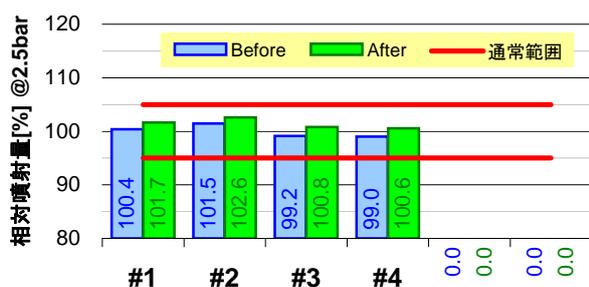
Appearance Observation (外観写真)



Performance Test at 2400rpm (性能試験、2400rpm)

		#1	#2	#3	#4		
Before	2.5bar, 100% *1 [cc/min.]	215.4	217.7	212.8	212.5		
	3.0bar, 100% *1 [cc/min.]	232.8	236.5	232.2	231.0		
	2.5bar, 50% *1,2 [cc/min.]	-	-	-	-	-	-
	スプレーパターン *3	○	○	△	○		
After	2.5bar, 100% *1 [cc/min.]	218.2	220.2	216.3	215.8		
	3.0bar, 100% *1 [cc/min.]	235.8	239.0	236.5	236.3		
	2.5bar, 50% *1 [cc/min.]	102.9	103.6	102.5	101.7		
	スプレーパターン *3	◎	◎	◎	◎		

Comparison, Open-flow (前後比較図、オープンフロー、洗浄前2.5bar平均に対する相対値)



Final Condition Check (最終状態チェック)

抵抗値 @25°C [Ω]	14.82	14.78	14.69	14.80
リークテスト @ 3.5bar	O.K.	O.K.	O.K.	O.K.

Summary (サマリー)

	処理前	処理後	改善率	
噴射量総平均	2.5bar	214.6	217.6	1.4%
	3.0bar	233.1	236.9	1.6%
気筒間最大差	2.5bar	5.2	4.3	-16.7%
	3.0bar	5.5	3.2	-42.1%
気筒間バラツキ (3シグマ)*4	2.5bar	7.3	6.0	-18.9%
	3.0bar	7.1	4.3	-39.9%

Remark (備考)

- ~1.5%程度の噴射量回復が見られました。
- 気筒間バラツキは、20~40%程度低減しています。
- 洗浄後は、気筒間のバラツキレベルが非常に小さいパッケージとなっています。(±1.4%以下)
- 無効噴射の参考値(*5)は、(1.34) ± 0.1msです。
- 洗浄前#3に、噴霧偏りが見られましたが、洗浄後は、全て良好に回復しています。
- 外観簡易洗浄を実施済です。
- 高性能フィルターに交換済です。
- パイhton Oリングに交換済です。

*1 サイクルに対する噴射時間の割合です。 *3 スプレーパターンは、以下評価基準によります。
 100%は、オープンフローを意味します。 ◎ :極めて良好な、理想的な噴霧です。

50%, 2400rpmは、12.5msecを意味します。

計算式: $1000 \div (2400 \text{rpm} \div 60 \text{sec}) \times 50\% = 12.5 \text{msec}$

*2 プロスペックレポートの場合の計測項目。 × :性能に影響する懸念があります。

*4 測定データの統計処理により、99.7%の確率で推定されるバラツキです。

*5 弊社標準条件(燃圧2.5bar、電圧14V)下での参考計測値のため、実車とは異なる場合があります。